

回 覧

しばたまち交流ひろば

ゆる。ぷら倶楽部



2014.8.1 ニュースレター第 49 号

体験会レポート!!

『七夕ミニ茶会』7月6日(日)実施



手のひらより大きなお茶わんで緊張しながらお茶を飲む女の子や、自分でたてたお茶を飲む方、皆さん楽しみながら体験されていました。



こちらは姿勢も美しい小学生！それもそのはず。講師の裏千家茶道 塚本宗喜先生のお孫さんです！

七夕飾りも登場♪短冊に願い事を書いてもらいました！



はなみちゃんの折り紙も作ってもらったよ♪



みんなの願い事が叶いますように♪

7月のギャラリー展示の様子

◎小さな盆栽展&手びねり陶芸体験会 (7月1日~7月6日)



毎回素敵な盆栽を展示してくださる高橋秀夫さん。期間中も毎日水やりのため足を運んでいました。



無料で手びねりの陶芸体験をしていただきました。参加者は悪戦苦闘しながらも楽しそうに作っていました。

◎柴田絵画教室作品展 (7月8日~7月20日)



柴田絵画愛好会の方より

蔵王や阿武隈川・上高地など、実際にスケッチに行き描いた風景画、花や花瓶などの静物画・人物画の作品を展示しました。

まちづくり推進センター情報

【地域づくり支援員レポート】

まちづくり推進センター（ゆる.ぷら）を拠点に地域支援活動をしている「地域づくり支援員」。その地域づくり支援員からの巡回レポートです。

【スチール化によって清潔なごみ集積所へ！】

町内ではスチール製ごみ集積所が増加しています。今回は、集積所のスチール化に取り組む6つの行政区長さんからお話を伺いましたので紹介します。

なお、取り組みへの動機や効果については、各区長さんから同様なお話をいただきましたので個別紹介は省略します。

～スチール化取り組みへの動機～

ごみ集積所のスチール化に取り組んでいる行政区長さんから、スチール製ごみ集積所を導入に至った動機を聞いたところ次のようなものでした。

1. ごみ集積所周辺がカラスや野良猫等によるごみの散乱で汚れた状態

↓

2. 「どのように捨てても変わりはない」と周辺の住民が思うようになる

↓

3. ルール違反が広がり、不衛生なごみ集積所になってしまう・・・

カラスや野良猫がいたずらしにくく管理しやすいごみ集積所、そして、長持ちする丈夫なものということで、スチール製のごみ集積所を導入してみることとなりました。町外や町内の一部でも導入されていたものを参考に、まずは、新規に設置する場所、そして設置から長期間経過し、老朽化が激しく修理が不可能な状態となった木製ごみ集積所からスチール化に取り組んでいます。

～導入してみて～

スチール製集積所設置により、カラス、野良猫、風等によるごみの散乱、飛散が防止されたことや、清掃当番の積極的な活動により集積所周辺は常に清潔な状態となり、不分別の排出やポイ捨てが無くなる効果がでています。

～計画的な導入～

スチール製のごみ集積所の設置費用は、サイズや仕様によって差がありますが、今回話をお聞きした行政区では、1基あたり数万円から十数万円となっています。各行政区は、自治会負担を考慮しながら地域計画に盛り込み、町からの補助金を活用し計画的に進めていました。また、資源ごみ回収による売却益の活用、個人負担の財源確保、そして溶接など鉄工作業ができる住民の方の協力による費用削減など、各地区は皆で知恵を出し合いながら、それぞれ工夫し導入を進めていました。

前のページより

～スチール製ごみ集積所のデザイン～ 利用者からの意見や管理しやすさ、設置場所を考慮し製作されていますので、デザインや規格は行政区により異なります。



11A区・道路側溝に合わせスリムなタイプ



11B区・地区住民の協力・製作により経費削減



11C区・5年間で30基の整備を目指す



12B区・ゴミ搬入口がスライド式



26区・捨てたゴミが見えない工夫



28区・雨の日対策で屋根付きの集積所

～支援員から見たポイント～

ごみ集積所のスチール化は、見た目をごみ集積所らしくないものにして景観美化につながり、清潔な状態を保つことでルール遵守・マナー向上に寄与しているものと思われます。

また、集積所整備に伴って、集積所の管理方法やごみの出し方について利用者が話し合い、清潔なごみ集積所にしていく取り組みを始めている地区もあります。身近な問題をきっかけに、地域の皆さんが力を合わせて地域をより良くする取り組みこそが大切だと思います。

柴田町地域づくり支援員 本郷良治 大内 進

夏休みに入り、子ども達が学校のプールで遊んだり泳ぎの練習をする元気な声が響いています。

夏休みが終わるころにはみんな真っ黒に日焼けしていることでしょうね。

まだまだあると思っても、宿題が残っていたりして後から大変に・・・なんてことにならないように、学生の皆さん頑張ってくださいね！

ゆる.ぷらスタッフより

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる.ぷら
(イオンタウン柴田内)

電話 86-3631 FAX 86-3641

eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

開館時間 10:00～18:00

<8月の休館日:4日、11日、19日、25日(毎月曜)>

■柴田町まちづくり政策課

電話 54-2111 FAX 55-4172

